


市議会だより さつて



桜咲き誇る権現堂公園遊歩道 

3月定例会のおもなことから

- ・令和6年度当初予算等 2～4ページ
- ・各常任委員会での審査 5～7ページ
- ・市政に対する一般質問等 8～15ページ
- ・議決結果の一覧 16ページ

No.110
2024年
5月

幸手市の魅力や出来事、災害時の情報を発信します。幸手市公式 LINE 登録



令和6年度 一般会計予算成立

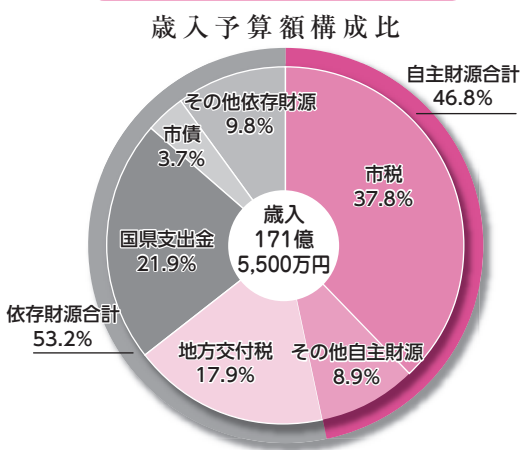
一般会計 **171億5,500万円** (前年度比 3.5%増)

歳出

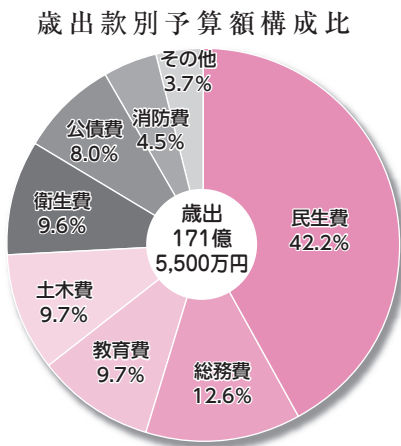
防犯・防災体制の推進、幸手中央地区産業団地拡張
 乗合型デマンドタクシーの運行
 学校再編に向けた学校施設の整備、住宅リフォーム資金補助等

一般会計

歳入構成



歳出構成



歳入

歳入総額は前年度比**5億8500万円(3.5%)増**
171億5500万円

令和6年3月定例会

令和6年度3月定例会は2月20日から3月19日までの29日間の日程で開かれました。今定例会では令和6年度幸手市一般会計予算や人事案件含む市長提出議案35件中、議案第34号幸手市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を継続審査とした他、34件は審査の結果原案の通り可決・同意されました。議案第33号 教育委員会教育長の任期について：賛成多数同意 一般質問では、13人の議員が市政を質しました。

歳出性質別

(単位：千円)

区分	項目	予算額	小計(割合)
義務的経費	人件費	3,332,247	8,959,323 (52.2%)
	扶助費	4,254,303	
	公債費	1,372,773	
投資的経費	普通建設事業費	508,580	3.0%
その他経費	物件費	3,243,090	7,687,097 (44.8%)
	維持補修費	196,870	
	補助費等	2,140,324	
	繰出金	1,943,091	
	積立金	102,221	
	貸付金	31,501	
	予備費	30,000	
合計		17,155,000	

※繰出金とは一般会計から各特別会計等に繰出す支出

特別会計

(単位：千円)

特定の収入を特定の事業のために使う会計

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	6,105,104
後期高齢者医療特別会計	983,551
介護保険特別会計	4,404,646
幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	271,767

(水道事業、公共下水道事業および農業集落排水事業会計を除く)

3月定例議会本会議
議案質疑及び討論内容

(議案第25号)
令和6年度幸手市一般
会計予算

質疑

観光協会補助金が1千万円、昨年と比べて、500万円の大
幅の減額になった理由について
お尋ねをします。

それと、一般会計全体ですの
で、いろんな団体に補助金とい
うのは幸手市は出していて、助
かっている団体がいっぱいある
と思うのですが、他団体との減
額のバランスですが、飛びぬけ
て観光協会の金額が33%、おお
むね3分の1カットということ
で厳しい状況になっております
ので、他団体との減額のバラ
ンスについてどのように考えてい
るのかお尋ねします。この減額
によって夏祭りに対する補助金
がどのようになつてくるのか、
これらについて市長の考え方を
お尋ねします。

答弁

観光協会補助金については、
桜まつり、夏祭りなどの事業
計画、それに伴う支出や繰越
金などの収支決算などを総合
的に判断して減額とさせてい
ただいております。なお、観
光協会の資金計画としては、
昨年より桜まつりの駐車料金
が1台500円から1台千円
となり、駐車場料金による収
入が大幅な増額となります。

質疑

乗合型デマンドタクシー運行
業務委託料の内容と委託料の予
算根拠は。

答弁

幸手駅から杉戸高野台駅間及
び幸手市コミュニティセンター
から東鷲宮駅間を対象に、路線
バスの廃止の影響を受ける高齡
者を中心とした市民の買物や通
院等、日常生活を支える交通手
段の確保を目的に実証運行とし
て実施します。運行方法は、タ
クシー事業者による乗合旅客運
送とし、利用者登録をした市民
からの予約に応じて、停留所間
を運行する定路線型運行を考
えています。委託料は、運行実績
に応じて発生する経費から、微

収した運賃収入を差し引き、そ
の差額を市からの委託料として
運行事業者を支払います。

質疑

移動販売事業者燃料費補助金
の詳細、今後の展開について。

答弁

移動販売事業者の費用負担を
軽減する為に燃料費補助として
補助金を交付させていただくも
のです。今後の展開は、買物が
困難な高齢者の日常生活を支
援すること、多くの市民の日常
の買物がサポートされ高齢者の
見守り機能が充実したものに
なると考えています。

質疑

地域農業経営基盤強化促進計
画策定業務委託料とは。

答弁

資料収集支援や関係機関との
調整、地図の作成など、10年後
の農業を見据えてどのように発
展させるかプランを作成し、市
街化区域を5地区に分けて発展
させていくものです。

(議案第25号)
令和6年度幸手市一般
会計予算

反対討論

大平 泰二

最初に令和6年度の10月から
とはいえ、18歳までの医療費無
償化実施に踏み切ったことは高
く評価いたします。学校給食の
完全無償化についても、学校給
食完全無償化実現のためご尽力
くださるようお願いいたしま
す。(現在、埼玉県内29自治体実施)
一般会計歳入では前年度比5
億8500万円増の171億5
500万円となりました。
今後の事業として、杉戸町環
境センター長寿命化総合計画、
令和6年から11年間で工事費は
40.3億円。更には桜泉園の
ダイオキシン除去対策。そして、
建設費80億円以上と言われる新
庁舎建設問題。100年事業で
事業費120億円以上と言われ
る駅西口土地区画整理問題を抱
えています。市は、これら各事
業の財政計画の見通しを責任
もって立てることを行っていな
い事を指摘し反対討論といたし
ます。

賛成討論

芦葉 弘志

こども家庭センターは、母子保健、児童福祉機能を合わせ持つ為、切れ目のない支援の実施に期待します。子ども医療費の対象年齢が、18歳になる年度末まで拡大することに期待します。上高野小学校、東中学校の体育館の改修と空調設備を設置するための設計を行うことに期待します。高齢者支援の推進について、スマートフォン講座、移動販売車の支援を通して外出の促進や交流の創出になるよう期待します。健康づくりの推進について、若年者在宅ターミナルケアやがん患者ウイッグ等購入者に対しての補助に期待します。惣新田幸手線バイパス沿線地区の土地利用の検討について、道の駅を核とし、農業と連携とした土地利用の可能性ががあります。地域の活性化がはかられるように期待します。公明党はこれらをもつて賛成とします。

賛成討論

坂本 達夫

歳出予算のうち、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）の総額が約89億5900万円、昨年度が約86億7500万円と、

約2億8300万円の増となりました。

その他の経費（光熱水費、委託料、修繕費等）の総額が、約76億8700万円、昨年度が約71億8千万円と、約5億700万円の増となりました。

一方、投資的経費（公共施設の建設費）は、約5億800万円、昨年度が約7億1400万円と、約2億500万円の減となりました。

幸手駅西口を賑わいのあるまちにする都市計画道路杉戸幸手栗橋線の早期実現を願う私にとつては、投資的経費が少ない点は心配であります。しかし着実な道路整備のため、今後の投資的経費の確保を市長に期待し、賛成討論とします。

（議案第26号）
令和6年度幸手市国民健康保険特別会計予算

反対討論

大平 泰二

予算書での国保世帯数は、7403世帯、被保険者数1万977人と報告され、一人当たり国民健康保険税は6万7395

円となっております。

その結果、一般被保険者国民健康保険税は、10億3068万9千円となり、対前年度比4786万1千円の伸びを示したもので、予算書では、被保険者一人当たり4360円の値上げを示しております。このことは令和5年度と比較して令和6年度は年収600万円、4人家族で、年間6万9100円の値上げを示すもので重大です。今後、都道府県化完全実施の令和9年には令和5年と比較して15万2000円の値上げになるとの市の報告です。

共産党は、以前から国保特別会計に国・県からの補助金を基本にした一般会計から繰入れを行い、被保険者の負担軽減を求めてきました。これらの実現と税の引き下げを強く求め、反対討論といたします。

（議案第28号）
令和6年度幸手市介護保険特別会計予算

反対討論

大平 泰二

介護保険料の納入は、40歳か

ら64歳までと65歳以上の高齢者が支払う保険料の2種類ある中、2024年度から65歳以上の高齢者のうち所得が高い人の負担額を増やす案が厚生労働省から出され幸手市は令和6年度からその実施にふみきります。現在「320万円以上」に設定している最も所得の高い区分を細分化して新たに「420万円以上」「520万円以上」「620万円以上」「720万円以上」の4段階を新たに設け、年間所得が420万円以上の所得の高い高齢者については、これまでよりも高い介護保険料を負担することになりました。歳入の第1号被保険者保険料は10億481万2千円対前年度比6622万円の増。介護職員の緊急的な処遇改善、そのための介護報酬引上げを行うとともに、国が補助金を増やす政策を示すことが重要です。

人事案件

教育委員会教育長

山西 実氏

を任命することに同意しました。

総務常任委員会

幸手市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
(議案第3号)

問 年間、何人くらいの職員が育児休業を取得されるのか。

答 令和6年3月時点の育児休業取得者は、14名で、男女の内訳は、男性1名、女性13名である。

幸手市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例
(議案第4号)

問 育児または介護を行う職員の早出遅出勤務の取得に偏りが出た場合、窓口業務に支障はないのか。

答 支障が生じることの無いよう、所属長が勤務時間の割り振りを行い、早出勤務による開庁前の窓口業務については、調査や報告等の事務処理に従事することになる。

令和6年度幸手市一般会計予算
(議案第25号)

問 歳入全般における個人市民税が増額となった要因について。

答 まず、個人市民税の均等割は、令和5年11月1日時点の課税台帳を基として納税義務者数に、標準税率と徴収率を乗じて算出をするものだが、昨年度までは、標準税率が特例税率ということで3500円でした。こちらが、今年度からは標準税率が3千円に戻ったことから、個人市民税の均等割で1100万円の減額を見込んでいる。次に、所得割については、コロナ禍からの復調が見えたことで、納税義務者数を2・17%の増で見込み、約6600万円の増額となっている。これらを差引きして、約5500万円程度の増となった。

問 ふるさと納税事業業務委託料769万1千円の内容について。

答 現在、ふるさと納税のポータルサイトは、全部で10のサイトを利用している。この利用に対する管理運営費として、148万5千円、返礼品代として450万円、配送関係費用として170万5800円、これらの合計769万1千円を計上している。

問 吉田幼稚園跡地の維持管理について。

答 需用費68万5千円を計上している。内訳は、消耗品24万4千円、光熱水費が24万1千円、修繕料20万円である。通信運搬費として4万円、手数料が6万3千円、委託料が浄化槽の維持管理委託料として6万5千円、合計すると令和6年度当初で見込んだ額として85万3千円になる。

問 市庁舎整備基本構想策定支援業務委託料の委託内容とは。

答 庁舎に求められる基本的機能やその役割、整備に向けた基本的な方向性を整理した上で、基本理念及び基本方針を作成するというのがまず主眼となっている。その整理の過程で、庁内

の検討委員会、在り方検討審議会、実施支援ということも内容に含まれている。主立った内容としては、現庁舎が抱える課題とか、庁舎整備の必要性の整理、庁舎の機能とか、適正規模、位置等に係る方向性の検討、整理というものが主な内容となっている。

問 配偶者暴力被害者緊急避難支援宿泊費の内容について。

答 例えば、緊急で幸手市にそういう暴力を受けた方がお越しになって、その際に泊まる先がないということがあった場合に、緊急的に1泊分の宿泊を全額支援する費用になっている。

幸手市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
(議案第34号)

定例会最終日に委員会付託されることになり、委員より「しっかりと議案の審査を行うべきであると思うので、継続審査にしては、いかがか。」との発言があり、多数の同意見があり、委員会として継続審査となった。

文教厚生常任委員会

幸手市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例（議案第6号）

問 消防団の出動報酬8千円が今回創設されたが、埼玉県の最低賃金との関係はあるのか。

答 出動報酬という形のため埼玉県の最低賃金とは関係ない。

幸手市国民健康保険税条例の一部を改正する条例（議案第7号）

問 保険税額はモデルケースで比較することはできるのか。

答 単身世帯の方で、年金の収入が150万円、年齢が70歳の方の場合、1年間で約27000円増額となる。また年収が350万円の方で年齢45歳、単身世帯では、1年間で2万7800円増額になる。

幸手市子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例（議案第13号）

問 医療費無償化の対象年齢を15歳から18歳に引き上げる本事業の開始日を4月1日ではなく10月1日にした理由は。

答 受給者証カードの変更やシステム改修、16歳から18歳の方の口座登録等の準備に約6ヶ月間を見込んでいます。

幸手市放課後児童クラブ設置条例の一部を改正する条例（議案第14号）

問 上高野小学校にある放課後児童クラブ「たけのこ児童クラブ」と、今回設立する「きのこ児童クラブ」を2つにする理由は何か。

答 放課後児童クラブは、定員40名程度が理想であるということが国や県から示されており、

現在59名の児童がいるため、2つに分けて運営することとした。

令和5年度幸手市一般会計補正予算（第9号）（議案第20号）

問 低所得世帯臨時特別給付金が864万円減額になっているが、受給しない方がいたのか。

答 当初予算を計上する際に5500世帯を想定して予算計上していたが、給付実績は5212世帯だった。申請に來られなかった方も含め、実績に応じた差額分を減額した。

問 幸手小学校の家庭科教室改修工事とは何か。

答 幸手小学校の家庭科室を学童利用に変更し、コンピュータ室を家庭科室に改修する。

令和6年度幸手市一般会計予算（議案第25号）

問 移動販売車燃料費補助金の対象事業者の運行区域が西中区域

周辺と聞いたが具体的な地域は。

答 行幸、香日向、長倉地域になる。

問 運動習慣プログラム業務委託料は具体的にはどのようなものか。

答 働き盛り世代から個人の健康状態に応じた運動が継続できるように運動習慣プログラムを提供する内容となっている。

問 ドローン操縦士養成受講料44万円は何人分を想定しているのか。

答 1名分である。なお、幸手市職員には、現在3名のドローン操縦士がおり、災害時にドローンを使用して情報収集をメインとしての活動をしている。

問 水泳指導業務委託料の内容とは。

答 プール施設が老朽化によって、使用が難しいということになった上高野小学校、吉田小学校、八代小学校、長倉小学校について、民間の施設を利用して水泳授業を委託して行うものである。

建設経済常任委員会

幸手市手数料条例の一部を改正する条例

(議案第15号)

問 水道法の一部改正に伴い、厚生労働省から国土交通省に権限が移管される背景について。

答 水道事業は公衆衛生という部分から始まった経緯がある。公衆衛生という観点から施設や配管など、いわゆるインフラに趣が置かれるようになった。そのインフラが下水道事業にリンクしているので、下水道事業の施設部分については下水道事業の所管省庁である国土交通省に移管するものである。

また、水質検査は公衆衛生ではなく、水質の検査ということとで環境省に移管されるものである。従って、幸手市の水道事業に大きな変更があるものではない。



幸手市水道事業審議会条例

(議案第18号)

問 審議会を設置する目的は。

答 水道ビジョンの改定および経営戦略の見直しという2点である。

問 組織としてどのような方が委嘱されるのか。

答 公募による市民としては3名程度、知識経験を有する者として3名程度、水道使用者として6名程度、計12人を考えている。

令和6年度幸手市一般会計予算

(議案第25号)

問 地産地消SDGs取組宣言推進事業の補助金について、登録者数が3社だが、今後の展望は。

答 今後の展望については、こちらで想定しているのが、企業で2社、その他で介護施設と病院等を回って、登録の事業者数を増やしていきたいと考えている。

問 地域おこし協力隊活動補助金の内容は。

答 農業者の高齢化および担い手不足の対策のひとつとして、県外都市部から移住して、農業で生計を立てることを目指す新規就農者を協力隊として任用し、市内の農家のもとで農業研修や幸手産農産物のPR等の地域活動に従事してもらい、将来的には、新規就農していくことで、新規就農者の確保と地域活性化の促進を図る事業である。

問 上船渡橋架け替え工事の、事業年度はいつからいつまでなのか。

答 埼玉県の事業スケジュールでは、令和3年度から始まり、令和9年度の完成予定である。

問 中心市街地にぎわい創造事業費補助金の内容は。

答 市内の中心市街地の活性化を図る目的のために商工会の中にある、にぎわい推進協議会が主になって、まちのにぎわいをどうしていくかという基本方針に則り、事業を進めているところである。具体的には、街中にある、しあわせのえきプラスや東西自由通路でマーケットをやっている事業運営に対して管理をしている。

令和6年度幸手市公共下水道事業会計予算

(議案第31号)

問 本来契約すべき戸数と水洗化戸数の割合について。

答 水洗化の戸数は出ていないが、水洗化率としては、令和4年度決算で83%が接続されている状況である。



市政に対する

一般質問

今定例会では、13人の議員が2月21日、22日、26日に一般質問を行いました。質問の中から、主なものを質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずぬもので、市側は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

芦葉弘志議員

- ヤングケアラー支援について
- 幸手市における防災活動について
- 幸手市における空家対策について

坂本達夫議員

- 市役所本庁舎、今の問題について
- 行政財産使用料(自動販売機設置)について
- 浸水対策、排水路等の河道確保について
- 市長公約の進捗状況について

小林英雄議員

- 指定管理者制度について
- 市庁舎整備事業について

宮澤大地議員

- 幸手市内の空家問題について
- 幸手市東中学校区の小中学校統廃合及び住宅事情について

高野優一議員

- 防犯カメラ等の設置状況について
- 公衆トイレの洋式化について

松田雅代議員

- 市営釣場神扇池の観光資源としての価値、観光振興における役割、今後の活用について
- 市庁舎整備基本構想策定に向けた市民ワークショップ、説明会の開催について
- 特別支援教育の充実について

四本奈緒美議員

- 1か月児、5歳児の乳幼児健診について
- 児童生徒等のプライバシーや心情に配慮した健康診断実施のための環境整備について
- 子どもを被害者にも加害者にもさせないAIペアレンタルコントロールアプリの活用について

青木章議員

- 防災・災害対策について
- 内水対策について
- 健康増進事業について

大平泰二議員

- 介護保険制度
- 医療・福祉制度について
- 国保税について
- 水道事業について

本田謡子議員

- ハッピーエール券について
- 高齢者の健康増進と補助金について
- 災害時における幸手市としての支援について

小河原浩和議員

- 惣新田幸手線バイパスの進捗状況を伺う
- 吉田幼稚園跡地利用の進捗状況を伺う
- 幸手市立小・中学校適正規模・適正配置等を伺う

小泉圭司議員

- 小学校の統廃合について
- リーディングDX事業について
- 誰もが安心して学べる環境について

木村治夫議員

- 子ども支援の充実について
- 防災体制の推進について
- 防犯体制の強化について
- 地域農業振興と大規模プロジェクトについて
- 水道事業整備について

あなたの **声** を市政に

6月定例会
のお知らせ

詳しくはホームページを
ご覧ください。



幸手市は1人45分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。議会だよりではスペースの都合上、質疑と答弁が要約してありますので臨場感ある、本会議場での傍聴をお待ちしています。

ヤングケアラー支援



芦葉弘志議員

Q

厚生労働省は昨年7月10日、家族の介護をする若者「ヤングケアラー」への支援強化を盛り込んだ介護保険事業の新たな基本指針案を公表した。指針案では、団塊の世代が全員75歳以上となる2025年を見据え、制度の持続可能性を維持するため、「家庭における介護の負担軽減の取り組みを進めるこ

A

とが重要」と明記している。ヤングケアラー支援として市が取り組んでいる政策について伺う。入間市のようなヤングケアラー支援条例の制定について市の考えを伺う。

市では、子ども家庭総合支援拠点や要保護児童対策地域協議会を中心に、ヤングケアラーやその家族のケアの負担を軽減するために必要なサービスの紹介や調整を行っている。

条例の制定については、ケアの負担感には18歳未満の子どもに限らないことや、生活困窮など、複合的な課題を抱えていることが多いことを鑑み、教育部門や児童福祉部門のみならず、関係する部署との連携による支援を実施しながら、調査・研究を進めていきたい。

(健康福祉部参事)

地震に弱い市役所本庁舎は、使用禁止と！



坂本達夫議員

Q

令和6年元旦、能登半島地震が発生した。石川県輪島市では、震度7を記録し、市民が建物に押し潰され、多くの尊い命が奪われた。幸手市において、同じクラスの地震が発生すれば、耐震上問題のある市役所本庁舎は、倒壊の可能性が高い。その場合、市民、職員の命に関わる問題が発

A

生するという認識は、市長にはあります。今すぐに本庁舎を使用禁止とすべきと考えます。市長の考えを伺います。

耐震性の高くない現庁舎の使用継続は危機管理上、好ましくないことは、市として十分に認識している。

しかしながら、市内の公共施設の状況を併せ考えると、すぐに最適な移転先を見つけることが困難であることも事実である。

このようなことから、市庁舎整備事業はスピード感を持って作業を遂行していく。

また、基本構想の策定にあつては、一時的な退避先の確保についても、様々な要素を勘案しつつ、その要否を整理していく。

(市長)

疑問が残る否決された公園指定管理者の指定議案



小林英雄議員

Q

令和6年度からの「平須賀南公園外4公園」の指定管理者の選定があった。検討委員会の厳正な審査の結果、幸手市シルバー人材センターが選定されたが、市議会はこれを否決とした。シルバー人材センターを含む、他3件の指定管理者の指定議案は、すべて可決された。その議会において、看過

A

指定管理検討委員会における審査は、応募者から事前に提出された「事業計画書」と「プレゼンテーション」の内容を評価対象としており、

できない不適切な発言などもあり、シルバー人材センターの公園管理だけが否決されたことに、強い疑念を抱くとともに、大変残念に思う。否決された公園管理を今後どうするのか考えを伺う。

同時期に審査された他3件の指定管理者の選定方法と違いはない。

今回、否決された指定管理公園の令和6年度の管理については、市直営で行う予定である。

なお、同公園の管理方法等については、今後、引き続き検討することとなっている。

(総合政策部長・建設経済部長)

東中学校区の都市計画及び住宅事情



宮澤大地議員

Q

東中学校区の小中学校が統廃合されます。しかし東中学校区は市街化調整区域が大半であり、住宅が建てにくく、子どもが増える都市計画ではありません。少しでも人を増やすための施策として、一定の許可のもと住宅建築が認められる条例・都市計画法第34条11号の区域を拡大

A

する。もしくは本条例の区域内でありながら利用されていない地域を精査し、区域の付けかえ等の見直しをすることはできるのか。

都市計画法第34条第11号区域については、都市計画法の改正により浸水ハザードエリアを原則として区域に含めることが出来ないなど、指定基準が厳格化されたため、新たに区域を指定することは難しい

状況です。

また、11号区域は、集落性・道路幅員・排水先の確保などの基準に基づき区域を指定しているため、区域の見直し等については、現行の基準において実施が可能かどうかについて、今後、検討していきたいと考えています。

(建設経済部長)

防犯カメラ等の設置に向けて



高野優一議員

Q 「犯罪の機会をつくらせない。与えない」という考えのもと、平成20年に防犯のまちづくり条例が制定された。

行政の役割として防犯に対する意識の啓発を行うとともに防犯活動を推進するための指導助言や環境整備に関する施策を実施することとなっている。

昨年市内公民館において車上荒らしが数件発生した。市内公民館には残念ながら防犯灯、防犯カメラが設置されておらず、犯罪の機会を与えていると考える。早期に設置する必要があると考えるが市の対応を伺う。

A 防犯カメラの設置は、犯罪発生を抑止力になり、犯罪が発生した際には、捜査及び犯人の特定にも一定の効果

果を發揮するものと承知しているが、一方で、不特定多数の方を記録しその方々のプライバシー侵害や、肖像権の問題が設置における課題となる。今後これらを幸手警察署と調整し、防犯カメラ等を設置していく。なお、公民館の駐車場を利用する際は、車の中に貴重品を置かないという基本的な意識の高揚を図るよう周知・啓発を引き続きしていきたい。

(市長)

観光資源としての価値を高める施設整備を



松田雅代議員

Q 市営釣場神扇池は、長年、ヘラブナ釣り愛好家に愛されてきた市の観光資源である。

多い時には年間3万6千人が利用し、指定管理者から2千万円の納入金が納められていた時期もある。

それが昨年度決算で納入金は89万7382円と、池や駐車場の借上げ料もカバーできない状況となった。来年度からは年間1千万円の指

定管理料を支払っての運営となる。当施設個別の収益減の要因は何か。観光資源としての復活に向けた投資・修繕の具体的計画が必要では。

A 市営釣場神扇池の利用者数の減少は、釣り人口の減少により業界自体が縮小傾向にあることが一番の要因と考えている。近年では固定費の増加等による経営状況の圧迫、また、施設の老朽化などの個別の要因により更に利用者の減少が

続いていると分析している。

今後は、集客力の向上や収支の改善などを視野に、指定管理者と連携し良好な環境維持に努め、利用者に安心して釣りを楽しんでもいただけるよう努める。

(建設経済部長)



1か月児、5歳児の乳幼児健診の早期実施を



四本奈緒美議員

Q

昨年12月、「こどもも未来戦略」が閣議決定される、今後3年間で集中的に実施する「加速化プラン」が示された。その施策の1つに「1か月児および5歳児健康診査支援事業」があり、実施主体は市町村となっている。

現在幸手市においては、1か月児健診は実費負担（5千）

A

1万円）で任意健診となっている。埼玉県の動向を待たずに1日も早く幸手市として実施すべきであると考えるが如何か。また、5歳児健診の実施について伺う。

1か月児健診費用の助成は県が集合契約に向けて調整を行っている。引き続き動向を注視しながら、県の調整が整い次第実施していきたい。

5歳児健診は国の加速化プラン

（健康福祉部参事）

が示される前から、実施に向けて準備しており、令和6年度から開始する。健診では保護者が心配事を気軽に相談でき、こどもが安心して日々の生活を送れるよう、また、就学に向けた準備を進められるよう、必要な支援につなげる契機としたい。

幸手市の防災・災害対策・危機管理について



青木 章議員

Q

木村市長は、3月議会開会直前に市幹部と共にお酒を伴った懇親会を行いました。その結果、副市長や他部長も議会を欠席しています。新型コロナウイルスの患者数が県内最悪の時期で、市長の危機管理がいかがなものか。また、能登半島地震において、公共浴場の大切さを実感しました。市内で起きた火災の

A

時に、「お風呂に入れないで困った。」「天神の湯を早く復活してくれ。」は強い市民要望です。議会の意志も「天神の湯」復活です。木村市長の対応を伺います。

市管理職会主催の会に出席したものです。

能登半島地震の状況からも、電気・ガスは比較的早期に復旧しますが、上・下水道は復旧に時間を要します。このため災害時に「天神の湯」を有効活用す

るのは難しいと考えます。風呂の確保であれば、自衛隊が使用する簡易プールのようなものを市においても確保し、入浴する方法が現実的と考えます。

このことから、災害を想定し、「天神の湯」を改修するという考えはございません。

（市長）

生活保護申請の受付



大平泰二議員

Q

生活保護を申請する権利は全ての国民に無差別平等に与えられた権利です。

幸手市内在住の女性が生活保護法24条の申請要件を満たした内容で保護申請を行ったにもかかわらず「当市の書式でない」として受付を拒否されたとしていることについて伺う。

A

生活保護申請が郵送で行われたため、市としては申請が本人の意思に基づいたものであることを直接面談にて確認する必要があります。また、市の様式に沿って詳細をお伺いし、不備なく手続きを進める意図もあつたことから、来庁していただき、当市の様式及びその他の必要書類への記載を併せてお願いしました。

最終的には、本人に承諾をいただき、審査及び決定を経て、



現在は保護受給に至っており、市の様式でないことを理由に申請を拒否したものではありません。
(健康福祉部参事)

幸手市の災害支援と防災に女性の視点を



本田謡子議員

Q

令和6年元日の能登半島地震における幸手市の対応と、自治体の災害支援体制について市長の考えを伺う。

また、市の防災備蓄では、食料約16万数千食といわれるが、クラッカー、ビスケット、塩せんべい等も一食として計上されている。紙おむつや肌着、哺乳瓶等についても、確実に「女性の視点」

A

本市の能登半島地震への災害支援といたしましては、各公共施設に義援金箱の設置及び市幹部職員とともに駅前募金活動を行った。応援職員派遣では、避難所運営支援ため石川県七尾市へ職員1名

が必要で、国でも防災会議委員に3割の女性の登用を掲げています。幸手市の地域防災会議においても、市長の決断で実現できると思いますが、意見を伺う。

防災会議委員の女性登用については、既に、次回改選時に女性委員の選出をもらうよう関係機関にお願いをしている。
(市長)

吉田幼稚園跡地利用の進捗状況を伺う



小河原浩和議員

Q 跡地利用に関する基本方針に基づき、優先交渉権者としてALCC東京学院が選ばれた。

A ALCC東京学院を選んだ理由を伺う。
地域の治安維持が懸念されるが市の見解を伺う。
跡地を購入したいとの希望だが賃貸ではだめなのか伺う。

市民に施設の一部を開放すると言っているが、市としてその約束を保証できるのか伺う。
地域住民の合意を得られない場合、契約を取りやめてほしいが市の見解を伺う。

A 跡地利用方針に則り、選定委員会でプレゼンテーション審査を行い、基準を満たしていたことから優先交渉権者として選定した。留学生の管理については、法務省告示校

であり「適正校」の選定を受けており、適切に行われている。今後、学校開放等を通じて地域の皆様にもご理解いただけて考えている。

市としては、事業者の意向を尊重し、買戻し特約付きの売買を検討しているが、法的な内容も確認しながら今後も協議を進めていきたい。

(総合政策部長)

小学校の統廃合について



小泉圭司議員

Q 2月25日に開催された「学校の再編に関する説明会」は住民に対する説明無しに既に決められた統廃合についての事後説明だけなのか。

A 基本方針が決まっただけという説明会での答弁は、地域の方々のご意見を尊重して変更もあり得るといふ解釈で良いのか。

A 市及び教育委員会での検討の結果、「幸手市立小・中学校適正規模・適正配置等に関する基本方針」を策定した。

今回の説明会は、そこに至った経緯と、基本方針の内容を市民の皆様にも説明することを目的として実施したものと認識している。

市では、基本方針の策定を慎重に進めてきたと考えており、引き続き丁寧な説明をしていく

とともに、地域の皆様の御意見に耳を傾けながら、学校再編を進めていきたい。

(市長)



幸手市議会からの **お知らせ**

**本会議・委員会室へ
パソコンやタブレット端末
の持ち込みを試験的に実施**

幸手市議会では資料のペーパーレス化を推進することから議員が所有するパソコンやタブレット端末等の本会議場・委員会室への持ち込みを認め、会議で使用する資料を閲覧できるようにします。

実施時期

- ・令和6年第1回定例会（3月）
- ・令和6年第2回定例会（6月）



議会を傍聴しませんか

議会では日常生活にかかわる条例や事業の予算などを審議し、決定しています。ぜひ、傍聴にお出かけください。

3月定例会

傍聴者

51 人の方が傍聴されました。

議会インターネット中継のアクセス件数
インターネットを利用した議会中継
(ライブ及び録画)を行っております。

1月	209件	2月	2,244件	3月	792件
----	------	----	--------	----	------

の方が視聴されました。

- それぞれの内容の詳細は会議録および市議会ホームページ（インターネット映像配信システム）でご覧になれます。
- 会議録は図書館、各公民館の図書コーナー、市役所の情報公開コーナー、または市議会ホームページで公開しています。
- 3月定例会の会議録は6月上旬頃公開予定です。

市の防災体制強化について問う



木村治夫議員

Q

幸手市地域防災計画（地震編）は、茨城県南部、発生震度6強想定で策定されている。市として、災害時の応急体制強化策について伺う。消防団・自主防災組織整備強化策について伺う。災害発生を想定し、緊急時に対応出来るよう、市民全世帯に調査協力を依頼し、井戸所有者に対して、災害用井戸

A

地域防災計画に基づき、平時から防災体制の充実に取り組むと共に、災害に備え応急体制の整備を引き続き進めていく。消防団・自主防災組織の充実に向け、広報紙やホームページ

登録を強力に推進することが、重要であると考え、市の見解を伺う。市の災害用備蓄品についても、人口年齢構成から、再度検証すべきと考える市の見解は。

等で促進強化に努めていく。災害用井戸の生活用水への活用は、他自治体の事例研究や、井戸所有者との協力体制が構築出来るかを調査していく。災害用備蓄品は、毎年検証を行っている。引き続き、皆様の意見を参考にすると共に、市の実情を踏まえて備蓄していく。（市民生活部長）

令和6年3月定例会 提出された議案の結果

公明党…公 市民の幸せをつくる会…幸 自由民主党…自 新緑…緑 日本共産党…共 無所属…無 (○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席)
(幸手市長提出議案)

議案番号	議案名	議席番号・議員名															付託委員会	議決結果
		1 高野 優(無)	2 小泉 圭司(幸)	3 富澤 大地(無)	4 芦葉 弘志(公)	5 四本奈緒美(公)	6 坂本 達夫(幸)	7 小林 英雄(無)	8 枝久保善八郎(無)	9 木村 治夫(自)	10 松田 雅代(無)	11 小河原浩和(緑)	12 本田 諤子(無)	13 藤沼 真自(無)	14 青木 章緑(無)	15 大平 泰二(共)		
議案第1号	幸手市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第2号	幸手市国民保護協議会条例及び幸手市庁舎の在り方検討審議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第3号	幸手市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第4号	幸手市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第5号	幸手市監査委員に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第6号	幸手市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第7号	幸手市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第8号	幸手市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第9号	幸手市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第10号	幸手市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第11号	幸手市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第12号	幸手市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第13号	幸手市子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第14号	幸手市放課後児童クラブ設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第15号	幸手市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第16号	幸手市水道事業の設置等に関する条例及び幸手市公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第17号	幸手市水道事業給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第18号	幸手市水道事業審議会条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第19号	令和5年度幸手市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第20号	令和5年度幸手市一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第21号	令和5年度幸手市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第22号	令和5年度幸手市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第23号	令和5年度幸手市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第24号	令和5年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計予算補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第25号	令和6年度幸手市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第26号	令和6年度幸手市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第27号	令和6年度幸手市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第28号	令和6年度幸手市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第29号	令和6年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第30号	令和6年度幸手市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第31号	令和6年度幸手市公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第32号	令和6年度幸手市農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第33号	教育委員会教育長の任命について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数同意
議案第34号	幸手市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例																—	継続審査
議案第35号	令和5年度幸手市一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決

議会広報編集委員	委員	長	枝久保	喜八郎
	副委員	長	本田	諤子
	委員	員	高野	優一
	委員	員	小泉	圭司
	委員	員	宮澤	大地
	委員	員	芦葉	弘志
	委員	員	木村	治夫
	委員	員	松田	雅代
	委員	員	小河原	浩和
	委員	員	大平	泰二

編集後記

コロナ自粛から緩和され、卒業式、入学式が各学校にて盛大に挙行されました。

新たな一歩を踏み出されました卒業生、入学生、新社会人の皆様本当におめでとうございます。

さて、幸手市では第6次幸手市総合振興計画に沿って「みんなでつくる幸せを手にするまち 幸手」の実現を目指してスタートいたしました。

幸手市議会一丸となって邁進してまいりますので、市民の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。